

第5回 議員協議会

令和5年10月11日（水） 5階 第1委員会室	開会 11時04分 閉会 11時40分
----------------------------	------------------------

午前11時04分 開会

○議長（加藤輔之君）

ただ今から令和5年第5回議員協議会を開きます。

今日は東濃中部病院の全員協議会が開かれまして、パンフレットにしっかり資料が入っております。

決算報告等々、10件の協議会議案書がありますので、しっかり読んでおいてください。

今日は大久保議員から少し説明をしてくれます。

それでは、榛葉議会運営委員長にお任せします。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

はい。ご指名いただきましたので、それでは議事を進行させていただきます。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

初めに、議題1、東濃中部病院事務組合議会についてを議題といたします。

大久保議員に報告を求めます。

○10番（大久保京子君）

お疲れ様でございます。それでは始めます。

昨日、10月10日10時より土岐市役所大会議室において、東濃中部病院事務組合議会全員協議会が開催されました。

我々、全員参加にて行われました。

議題は、令和5年第3回定例会提出議案についてであります。

お手元に配付いたしました公立東濃中部医療センター基本設計書概要版についての説明もありましたので、よろしくお願ひします。

ただし、この概要については、16日に公表することになっておりますので、今回、それまでは非公開ということで、くれぐれもご注意くださいようお願いいたします。

議案に係る資料は、先ほどお話がりましたが、Dropboxにアップしてありますので、タブレットにてご確認はされていますか。昨日上げられたかなと思いますので、よろしくお願ひいたします。

全員協議会の中で議案説明がありました。

その後に質疑ということで、棚町議員より、議案説明、質疑において、議案の日程でちょっとおかしいんじゃないかと質問をされました。それは、日程第4の議第17号 助産師の修学資金貸付金に係る補正予算のその後、日程第7で、議第20号 東濃中部病院事務組合助産師修学資金等貸与条

例の制定についての審議となりますが、施策である条例案に基づき予算が計上されることとなるため、条例案を先に審議するべきではないかという質問をされました。

それに対して事務局からは、土岐市では予算を伴う条例を提出する場合は、予算上の措置を先に取り、その後、条例を審議しているというため、同様の日程として行っているという答弁がありました。

なお、東濃中部病院事務組合助産師修学資金等貸付金とは、新病院の令和8年2月開業予定に合わせて、助産師の確保及び資質の向上に資することを目的とするものであり、補正予算には、募集におけるチラシ作成やホームページの改修費用も含まれているとのことでもあります。

あとは、議第18号の組合行政手続条例については、それぞれに資料を読んでもらうということですので、お願いします。

その後、議第20号の助産師修学資金等貸与条例についてが出てきまして、そこでお話がありました。

この貸与条例に関しては、先ほども話しましたが、令和8年2月に開業予定の新しい病院での助産師さんの確保が第一と。それと、資質の向上を目的とするということでもあります。

それで、修学資金等の貸与の詳しいことは、この定例会議案の26ページの下段から27ページの上段のほうに表で示してありますので、それも見ていただければ、ご理解いただいとということになります。

それと、休日急病診療所組合会計決算の認定については、30ページであります。歳入歳出決算も、ナンバー1の決算書のほうにもありますので、それも見ていただければ、ご理解いただきたいと思えます。

それで、ちょっと先ほど話しましたが、この議案説明の後の質問で、棚町議員が先ほどの話で質問されました。

それと、基本設計概要版のA3の、コピーがあるかと思えますけど、これも説明がありましたので、ちょっと注意するところは冒頭で話しましたのでお願いしたいと思えます。

これが表紙を含めて5ページ目を見ていただけるといいんですが、院内保育所を設置するという説明がありました。4の断面計画のこのページなんですけれども、ここに院内保育所等というのがあります。ここを説明されましたが、榛葉議員の質問では、そこは職員の子どもが対象の保育園なのかと。病児・病後児保育の施設についてはどのように考えているのかという質問でありました。

その問いに対して事務局は、その点も、病児・病後児保育の件も含めて、現在、計画を進めていますという答弁でありました。

続いて、榛葉議員より、井戸水の水源調査があったはずだと。井戸水の結果はどうなったのかという質問でありました。その問いに対しては、事務局から、調査の結果、水源はなかったと。東濃用水の利活用をすることとなったという答弁でありました。

それと、一番新しい病院で、皆さんこのコロナ禍を過ごしたことで、感染症について非常に関心が高いかと思えますが、こっちのA3の表紙を含めて6ページですかね。平面計画の右側のページ

の一番下のところに書いてありますが、この一番下の図の一番上、ちょっと赤色になってるところが、感染症専用のエレベーターだということで、この6階の呼吸器棟なんですけど、感染症患者の受入れができるように、陰圧個室6床を設け、受入れ時は陰圧個室6床をほかの一般病棟と隔離して、ここを感染症病棟とすることが書いてあります。

○14番（熊谷隆男君）

常時のときにも、空き室になつとるかね。

○10番（大久保京子君）

常時は違う。

○14番（熊谷隆男君）

そうすると、エレベーターも使えるわけやね。

○10番（大久保京子君）

恐らくそうです。

それと、今のページの反対側のところの一番下なんですけれども、高度治療機能と管理部門を集約配置というところがございます。

手術室に関しては7室設けてありますけど、ハイブリッド手術室を1室、ロボット対応の手術室を2室、1室は障害対応であるということではありますが、手術部門は救急病院用エレベーターからダイレクトな動線を確認してますよということで、高度治療機能に対応するしっかりとした構造を作っていますよということがございます。これも、もう一度ちゃんと読んでいただけたらと思っております。

それぐらいのところでありました。

次回、令和5年第3回東濃中部病院事務組合議会定例会は、10月23日（月）9時より、土岐市議会会議場にて開催されることとなっております。

以上、昨日開催されました東濃中部病院事務組合議会全員協議会の報告といたします。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

14番 熊谷隆男君。

○14番（熊谷隆男君）

今回、行政手続条例とか、条例案が2つぐらい出とると思うけど、指定管理費の中に、今までに整備されてなかった。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

4番 棚町 潤君。

○4番（棚町 潤君）

指定管理者制度については、第19号で議案に上がってくるんですけど、指定管理者制度自体は東濃中部病院ではまだ規定されておられませんので、今回、新たに条文を作って規定されるということになります。

この内容を読ませてもらうと、土岐市の指定管理者制度とほぼ同じ内容です。それをそのままこ

ちらの東濃中部病院に置き換えて、上程しているというような格好になると思いますけど。

内容については質疑をさせてもらおうとは思ってますけど、一応、今回新たに設置される条例ということになってるかなと思います。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

14番 熊谷隆男君。

○14番（熊谷隆男君）

ということはさ、厚生連がもう交わってやっとなるわけやけども、要は指定管理をするということの決定の上に動いてるというか、一緒というイメージだったんやけど、ここで新たにそこを指定することは後付けのような気がする。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

4番 棚町 潤君。

○4番（棚町 潤君）

一応、これを読ませてもらうと、たてつけは公募ということになってまして、ただし書きが、他の施設が特別な理由があるときは、指名できるという文章になってるんですけど、その辺、今回、公募になるかどうかは、僕、質疑の中に盛り込む予定をしておりますので、公募なら公募で進めていくべきだと思いますし、指定管理者は、基本的に公募が大原則だと思いますので、その上で判断していくということかなと。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

8番 樋田翔太君。

○8番（樋田翔太君）

予算書で、助産師就学等はもう予算化されとるんですけども、金額からすれば修学貸付けは2名分、就職のほうは3名分かなというふうに見えるんですが、これ指定病院に勤務すれば免除になるじゃないですか。病院ができるまでだと、この指定病院として助産師を入れるのかということとは分かりますか。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

10番 大久保京子君。

○10番（大久保京子君）

それは2年間くらいあるんですけども、その間でもいち早く助産師さんをしっかりと勉強するってということで、東濃厚生病院と土岐総合病院で勉強させるということですよ。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

8番 樋田翔太君。

○8番（樋田翔太君）

それは、せっかく資格のある人が出産に立ち会うところじゃないところに配属されることになるので、もったいないじゃないですか。だから、指定医療機関を、例えば、産科がある個人院でもいいと思う。

あと、見込みがあってこの金額を出してるのかということを出産等に立ち会う件数は減るじゃないですか。それは、助産師さんにとっていいのかどうか。出産経験2年できないでしょ。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

議長 加藤輔之君。

○議長（加藤輔之君）

質疑の通告期限が10月18日の12時までありますので、4人の委員にしっかりと、これ聞いてくれと、皆さんのほうからどんどん出してください。

以上です。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

一般質問は今日の昼までが締め切りなんですけど、質疑に関しては18日で、疑問点があればおっしゃっていただければと思います。

そのほかに質疑はありますでしょうか。

12番 成瀬徳夫君。

○12番（成瀬徳夫君）

設計の内容がさ、令和5年5月になってるんだけど、もっと早く出しても良かったんじゃないかな。

5月になって、10月に出しておいてさ、ちょっと16日まで黙ってとってくれなんて、おかしいやない、これ。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

10番 大久保京子君。

○10番（大久保京子君）

その話がありました。産科に関して、ちょっといろいろと修正がかかったということで、昨日の発表というお話の説明がありました。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

12番 成瀬徳夫君。

○12番（成瀬徳夫君）

どうして10月16日まで極秘にしといてください、これおかしな話。5月に作ったものをずっと極秘にしといてくれということは慎重性がない。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

そのほか、いかがでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

併せて、休日急病診療所の決算も行っております。

先ほど、井戸の話がありましたね。水道を通すのですが、ただ、3日ぐらい使える分のタンクを作ると。3日ぐらいは断水しても病院内では使えるという話です。

○4番（棚町潤君）

電気なんかでも3日間は使えるという。災害があっても3日は病院が機能するという話でした。

○14番（熊谷隆男君）

指定管理でやるということだよ。それで、交通アクセスは厚生連が主体となつて行くと、水野市長は言ってみえるわけやわね。

今まで幾ら言ったって、指定管理を受けてない。答える必要がないのに、厚生連にお願いしとると言っている。厚生連から言えば、まだ指定管理を受け取らへんという話だと思う。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

4番 棚町 潤君。

○4番（棚町 潤君）

今回、僕もそれが気になってまして、質疑の中に、その内容を盛り込む予定にしまして。

指定管理者を指定するときに、仕様書を作って、それができる方を募集するんですけど、その仕様書の中に交通アクセスに関する文言も盛り込むのかどうかは質疑の中で言えるかなと思ってますけど、やっぱり瑞浪市の中で話題に上がるところなので、どういった答えが来るか分かりません。

現段階で考えてるところは質疑にさせてもらおうかなと。

○議会事務局長（梅村修司君）

大前提があつて、公設なのか、民設なのか。公営なのか、民営なのかということ、このを三者で協議を始めたときから、多分、検討会にも入られてやってたと思うんですけど、公設民営と三者の協定を結んでるんですね。なので、今さら指定管理者が厚生連じゃないよなんていうことを前提でやることはあり得ないんですね。

○14番（熊谷隆男君）

俺はね、そんなことは分かってるけども、指定管理について、3回目の定例会のときに聞いたので、最初にやるべきやないかというようなことですよ。

今まで何やとったんだと、議会事務局に言ってほしいわけです。

○議会事務局長（梅村修司君）

指定管理者としての契約を結ぶのは、まだ病院ができていないので、そのまでに状況が整備されれば。

○14番（熊谷隆男君）

それなら、俺も今度、一般質問で市長に、交通アクセスは厚生連が主体となつて進めるべきものでというようなことをさ、おかしいんじゃないか、答弁としては。

○議会事務局長（梅村修司君）

そこの運営は、まず第一義的に厚生連だということは、厚生連も自覚する中で、三者で協定を結んだ中での、まずは大枠を決めて、細かいルールは三者の共同で協議をしながら、どんどん進化させていきましょうねという、まず大前提となる協定書をもう認めてるわけで。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

14番 熊谷隆男君。

○14番（熊谷隆男君）

要は情報の共有と言いながら、後で疑問符が出てくるのは、市民の皆さんにとっては不信で、後付けにしたように見えるということ自体を避ける意味でも、先に手順を踏んどってから、今やったほうがいいやつを、何も手順もないのに、こうなる予定ですか、こういうことを約束してますとか、三者で協議してましたというのは、公式文書もないような、協議内容の決定事項がないのに出せないものというのも、もうあたかも当然、決まったようにできるような、後からそれを追っかけて、正当化するような進め方は、不信感を、もっと堂々と、自信があるのなら、最初から言ったらいいやないかと僕は思うんや。

○議会事務局長（梅村修司君）

前提条件として、まず三者の協定できているということは、まずご理解があったと思いますので、指定管理者は厚生連なんだと。その段階で。約束だから負担割合を約48%は厚生連で人口割で土岐市と瑞浪市と。

こういうルールも、その協定、覚書があつて成り立つ話なので、これは条例なので。

○4番（棚町 潤君）

5年後とか任期が来て、例えば、東濃厚生病院さんの業務内容が悪かったら変わることだってあるじゃないですか。これ今、最初の導入のところだけの話をしているわけじゃないので、今後のことも考えたら、やっぱり質問しとかなあかんと思つるところなんですけど。議第19号が、これ今、病院の指定管理全体の関わることなので。

○議会事務局長（梅村修司君）

これは一部事務組合と言えど、あくまで一行政機関、自治体です。特別地方公共団体なので、指定管理者制度というのは、一切、病院ありきなんでしょうけども、それ以外に考えられないんですけど、指定管理は基本的に公募だつておっしゃつたとおりなんです。

ただし書きで、事情がある場合は随意契約でいいということなので、この条例案もそのひな形どおりといたしますか、条例は策定されるべきものです。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

副議長 柴田幸一郎君。

○副議長（柴田幸一郎君）

私、資料05のR 4 決算書、（病院事業）を見てます。一番上に書いとると思うけど、これは令和4年度病院事業決算書を見てます。

そこの中に、これタブレットで見とるので、13ページなのか14ページなのかちょっと難しいところなんですけど、13ページに有形固定資産明細書があつて、ここの車両というのが180万円ちょっとのやつがあるんですけど、これは車を買つたということやろか。

知つとる限りでは、その下の投資その他、資産明細書の中には、公用車リサイクル料金というのがあるので、車を買つたのか、それとも、リサイクルしたのか。そこを教えてもらわなあかん。

○議会運営委員長（榛葉利広君）

それも確認するということで。

ほかはいかがでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

そのほか意見もないようですので、本議題については以上といたします。

それでは、進行を議長にお返しします。

○議長（加藤輔之君）

それでは、議題2、その他を議題とします。

何かありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

別段発言もないようですので、以上とします。

○議長（加藤輔之君）

これもちまして、令和5年第5回議員協議会を閉会します。

ご苦労様でした。

午前11時40分 閉会